



P R I D E 指標 2022

2年連続ゴールドを受賞!!

クラボウは、ダイバーシティ＆インクルージョン（以下、D&I）推進の一環としてセクシユアル・マイノリティへの理解促進に取り組んでいます。

これらの取り組みが評価され、2022年11月、「P R I D E 指標2022」において昨年に引き続き最高位の「ゴールド」に認定されました。

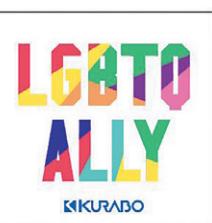


「P R I D E 指標」とは、職場におけるL G B T Q +などのセクシユアル・マイノリティへの取り組みの評価指標で、セクシユアル・マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメント

5つの評価指標において、クラボウは次の取り組みが評価されました。

評価された取り組み

2022年受賞企業数		
ゴールド 318社	シルバー 51社	ブロンズ 29社
●レインボー 14社 ゴールド受賞企業の中から、コレクティブ・インパクト型の取り組みを推進する企業を認定 ※コレクティブ・インパクトとは…特定の社会課題について、行政や企業、NPOなどが組織を越えて協力し、解決に向けて取り組むこと		
●ベストプラクティス 3社 応募企業の中から、新たな取り組みや、新たなアイデアの企画等優れた取り組みを推進する企業を選定		



今年度デザインを一新したクラボウオリジナルアライシール。人事部・各事業所総務課等で配布しています。

(3) Inspiration : 啓発活動
社内報や社員研修を通じ、L G B T Q +の理解を促進する

性自認や性的指向を理由に働く環境が害されること無く、それぞれが本来持つ力を最大限發揮できる職場にするため、今後取り組みの評価指標で、セクシユアル・マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメント

ための取り組みを全社に展開している。また、セクシユアル・マイノリティの理解を促進する啓発期間を設定し、情報発信を行っている。

①Policy : 行動宣言
ホームページのD & I推進に関する記載の中で、一人一人の性的指向・性自認を互いに尊重し合い、認め合うことを明記し、インターネット等で広く社内外に公表している。

また、採用活動において性的指向や性自認に関わらず公平に採用活動を行う旨を学生に伝えている。

②Representation
…当事者コミュニティ
D & I相談窓口を設置し、性的指向・性自認に関連した相談ができる。また、社内報やアライシールの配布を通じ、アライ（理解者）の重要性に関する理解を促進している。

③Engagement/Empowerment
…社会貢献・渉外活動
L G B T Q +への社会の理解を促進するための活動・イベントに出演・協賛し、社員参加を呼びかけている。

④Development
…人事制度、プログラム
就業規則において「配偶者の定義に、事实上婚姻と同様の関係にある同性パートナーを含めており、制度の存在や利用方法を制度活用ハンドブック等で従業員に周知している。また、ジェンダーに関わらず利用できるトイレを大阪本社に設置した。

⑤Innovation
…内部組織の構造改革
性自認や性的指向を理由に働く環境が害されること無く、それぞれが本来持つ力を最大限発揮できる職場にするため、今後取り組んでまいります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

レインボーフェスタ！に参加しました

10月9日（日）に大阪扇町公園で開催された「レインボーフェスタ！」に参加しました。2020年以降、新型コロナウイルスの影響で、対面のイベントは中止となりオンラインのみの開催でしたが、今年は3年ぶりに対面でのイベントが開催されました。



●レインボーフェスタ！

レインボーフェスタ！は、私たち一人一人が持つ「性の多様性」を祝福し、分かち合う場です。色とりどりの個性が集い、互いに尊重し合うきっかけとなることを目指しています。今年のテーマは、みんなで一緒に新たなスタートを踏み出したい、という思いを込めて、「Re～Festa!～」とし、「ステージ」「ブース」「レインボーパレード」の3つのイベントで、情報発信や参加者同士の交流、ネットワークづくりのきっかけが提供されました。今年は3年ぶりの対面での開催ということもあり、来場者は過去最高の約2万人を記録しました。

●レインボーパレード

当日はあいにくの雨でしたが、企業や個人等の参加者が列をつくり、「HAPPY PRIDE !! (ハッピープライド)」と呼びかけながら大阪の街を練り歩きました。クラボウからも大阪本社・寝屋川工場・技術研究所勤務の社員やそのご家族、合わせて19人に参加いただき、にぎやかなイベントとなりました。沿道にはレインボーフラッグを持って手を振ってくれる方もたくさんおり、LGBTQについての理解の広がりを感じるとともに、

参加者の理解もさらに深まりました。



クラボウは、当日会場で配布された「うちわ」と「公式ガイドブック」に協賛廣告を出しました。



▲みんなでレインボーフラッグやクラボウの横断幕等を持ち、扇町公園周辺をパレードしました。

(人材開発課 河村 僚子 記)